

コミュニティ誌「那南タイムス」のデジタル化及び企画展示について

令和4（2022）年5月26日

栃木県立図書館

1 趣旨

栃木県立図書館では、昭和22（1947）年から昭和49（1974）年までの27年間にわたり当時の烏山町で発行されていたコミュニティ誌「那南タイムス」のほぼ全紙の寄贈を令和3（2021）年12月に受けた。

当該資料は、地域に密着した記事を取り扱う個人編集の新聞で、市町村合併や選挙など町政に関する記事のほか、地域の催しや文化に関する記事など、当時の風俗をうかがうことができる資料として大変貴重なものである。また、こうした小部数の発行物は後世に残りにくく、当該資料も当館で寄贈を受けるまで県内図書館には所蔵がなく、国立国会図書館でも一部しか所蔵していない。

貴重で希少な地域資料である「那南タイムス」であるが、原紙の経年劣化が著しいため、当館での受入に伴い撮影を行って資料のデジタル化も併せて実施した。今後は、利用者への提供はデジタル化資料を中心に行うことで原紙の利用を抑え、確実な保存を行う。また、デジタル化により記事を拡大して鮮明に見ることができるようになり、利用上の利便性も図られた。

原紙についても折々の企画展示等で活用を図る予定で、このたび、県民へのお披露目を兼ね、ロビー展示『地域を彩るコミュニティ誌～とちぎの今昔を知ろう～』を企画した。「那南タイムス」原紙と実際の記事内容を紹介するパネルを展示するほか、県内の他地域のコミュニティ誌についても併せて紹介する。

2 「那南タイムス」概要

- (1) 形態：タブロイド判 裏表2～4面
- (2) 刊行頻度：月1～3回程度
- (3) 刊行期間：昭和22（1947）年10月（創刊号）～昭和49（1974）年4月（750号）
※当館の所蔵は6号分が欠号
- (4) 発行者：杉山幸一氏（明治36（1903）年～昭和50（1975）年）
- (5) 出版地：烏山町

3 ロビー展示『地域を彩るコミュニティ誌～とちぎの今昔を知ろう～』概要

- (1) 会期：令和4（2022）年5月27日（金）～7月27日（水）
- (2) 展示資料：①那南タイムス（県北・旧烏山町）関係
原紙、記事紹介等のパネル、発行者杉山幸一氏の著作物
- ②うつのみや（県央・宇都宮市）
- ③マイ・タウン（県西・上都賀郡）
- ④かぬまっこ（県西・鹿沼市）
- ⑤うづまっこ（県南・栃木市）
- ⑥足利漫我人（県南・足利市）
- ⑦ミチカケ（県東・益子町）
- ⑧ t w i n（全域）